

支援プログラム

デイサービス太陽の子
作成日 2025年 3月 17日

法人（事業所）理念	利用者・家族にとっての「ありがたい生」を共に考え、支援します ～共に歩みませんか～ 1) 「生きる」ことを共に考え、発展に向けて共に努めます 2) 本人の持てる特性、能力をみながら、それを生かせるように共に努めます 3) よりよい明日を共に図っていくよう努めます		
支援方針	草、木が育つように太陽をあびて大きくなれ！ 私たちは、子どもの育つ姿に知恵と感謝をいただき、 家族と共にたずさわる仲間と、支援を行います。		
営業時間	9時00分から18時00分	送迎実施の有無	あり（※地域など要相談）
支援内容			
健康・生活	日々の療育の中で、心と身体の健康を維持・増進に努めています。健康状態のチェックを行い、「靴をそろえる」「手を洗う」「荷物を片づける」「排泄をする」「楽しんで食事をする」など基本的な生活スキルの向上を目指します。また、自立して日常生活や社会生活が営んでいけるよう、施設外での社会体験活動も取り入れています。		
運動・感覚	集団活動や小集団での関わりの中で、ゲーム性を持たせながら体を動かすことの楽しさを感じてもらえるよう支援しています。また、日中の活動や季節のイベントの中で、子どもたちが楽しみながら自然に運動能力を身につけ、日常生活動作でもできることが増えていくような機会を提供しています。パズルや紐通し、ビーズ、ブロック、積み木など手先を使用する微細運動も取り組んでいます。		

本人支援	認知・行動	学習療育中やルールを決めたゲーム遊びの際に、活動の切りかえを視覚と聴覚にて促します。認知機能の発達を促すために制作活動（自立課題等）や身体遊び（公園での遊び等）をプログラムとして取り入れています。日頃から学習に臨む姿勢を統一して指示することにより、事業所外でも書字姿勢、鉛筆の持ち方、書字のバランス感覚を養い、さらには生活能力の向上へ繋がるよう支援を繋げています。	
	言語・コミュニケーション	本や絵カードなどを活用し、具体的な物事と言葉の意味を結び付け、語彙力の向上や自発的な発声を促します。また、体系的な言語の習得や、他者との意思伝達が円滑にできよう支援をします。発語に繋がるよう、口腔の筋肉を鍛えるために、吹く動作や舌の動きを習得していきます。SSTを取り入れ、社会の中で暮らしていくためのスキルの習得を目指します。	
	人間関係・社会性	異年齢で運動あそびを行うことにより、年齢や能力に合わせたコミュニケーション方法やルールなどを考えることになり、複数の物を一度に見る力を養っていきます。また、ルールを理解する力、言語を理解する力、他人と協調する力を養います。集団あそびにも参加できるように、まずは指導員と一対一の対話から始め、お友達と指導員の3人でのコミュニケーション、最終的には集団でのコミュニケーションを楽しめるよう支援していきます。	
家族支援	家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助 きょうだい児への相談援助等の支援 ペアレントトレーニング	移行支援	進学・就職のサポート 生活スキルの向上 自立した生活を送るための基本的なスキルの育成
地域支援・地域連携	学校等の情報連携や調整、支援方法などに関する相談援助 相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との連携	職員の質の向上	新人研修、人権擁護研修、虐待・身体拘束研修、衛生管理研修、非常災害研修、ハラスメント研修、BCP研修、防犯研修、ストレスチェック、外部研修等
主な行事等	季節に関するイベント お花見、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、お別れ会等		